

第 5 回 新市立伊勢総合病院建設基本計画策定委員会  
議 事 録(要旨)

平成 24 年 10 月 29 日

## 第5回 新市立伊勢総合病院建設基本計画策定委員会

日時 平成24年10月29日（月）午後7:00～午後8:20

場所 伊勢市役所 本館3階 委員会室

委員出席者 伊佐地秀司委員、松本純一委員、畠中節夫委員、福田幸弘委員、渡辺和己委員、鈴木まき委員、松下裕委員、藤本昌雄委員  
以上8名

委員欠席者 寺本喜宥委員

事務局	市立伊勢総合病院	副院長	原 隆久
	市立伊勢総合病院	副院長	池田 健
	市立伊勢総合病院	事務部長	佐々木昭人
	市立伊勢総合病院	事務部参事	下村浩司
	市立伊勢総合病院	総務課副参事	今西清貴
	市立伊勢総合病院	新病院建設推進課長	成川 誠
	市立伊勢総合病院	新病院建設推進課副参事	久田浩之
	市立伊勢総合病院	新病院建設推進課係長	北村 守
	市立伊勢総合病院	経営企画室長	佐々木一晃
	市立伊勢総合病院	医療事務課長	酒井幸久
	市立伊勢総合病院	健診センター室長	富山孝久
	健康福祉部長		山本辰美
	健康福祉部次長		鈴木正人
	健康福祉部健康課長		岩佐 香
	都市整備部長		宮田重和
	都市整備部参事		谷口 尚

議事録署名 鈴木委員・藤本委員（議長指名）

会 議 状 況

○司会進行 事務局

○議事（1）新病院建設地（候補地）について

（資料1）『新市立伊勢総合病院の建設地の選定について』に基づき、事務局より説明

**議長** 前回の策定委員会で考えられる候補エリアに対する様々な意見から、策定委員会として五十鈴川駅周辺や倉田山防災公園周辺を候補エリアとして提案した。しかし、その後、3回開催された教育民生委員会を通じて、再度検討し直すことになり、市から4エリアと候補地が挙げられた。また五十鈴川駅周辺は既存敷地内での建替え案と既存敷地の拡張案の2案が挙げられた結果、5ヶ所が建設候補地として示された。この件に関して意見はあるか。

**委員**・ 10月24日の教育民生委員会で建設候補外となった4エリアについて、その理由が資料にまとめられているが、本日に至るまでに建設候補地の市の考え方に変更はないのか。今日、示された候補地で今後の選定を進めていくということなのか。

**事務局** 本日の建設候補地の選定案は10月24日に教育民生委員会に提出した資料と同じものである。教育民生委員会において、明野駅周辺の交通アクセスに本当に課題があるのか再検討を行うことと指摘されている。検討結果は教育民生委員会に報告する予定である。

**議長** 市が提案した建設地の最終決定をどこが行うのか確認したい。

**事務局** 最終的に決めるのは市である。ただし、市議会や策定委員会の意見を参考にして検討し、市として結論を出すことになる。

**議長** 建設地決定のプロセスが策定委員会としても理解できるように進めていってほしい。

**委員**・ 9月19日の策定委員会で8エリアから絞り込み、2エリアを策定委員会として提案した。この結果をどのように解釈するかは市側に委ねられているが、策定委員会で2エリアに絞り込んだ結果が4エリアに増えたことに関して、策定委員会メンバーに何も説明がなかった理由を説明してほしい。

**事務局** 前回の策定委員会で2エリアに絞り込んだ結果が4エリアに増えたことに関しては、交通状況等基本的な考え方に基づき検討し、市の案としたものであり、この経緯について説明できていなかったことをお詫びする。

**議長** 最終的に建設候補地はいつ決まるのか。

**事務局** 建設候補地をいつ最終決定するかは決まっていないが、新病院建設基本計画の策定に合わせ早期に決定したい。

**委員**・ 市としてどこに建設したいのか考え方をきちんと示してもらえば、策定委員会でも検討を行いやすい。

**事務局** 現在、市で考えられる建設候補地の絞り込みを行っているところであり、現時点でどこかに決めているものではない。

**委員**・ 10月24日の教育民生委員会で明野駅周辺について、交通アク

セスに課題があるのかを再検討することと指示が出されているが、どうする予定なのか。

**事務局** 教育民生委員会の意見を受け、市として明野駅周辺の再検討を行うことになったが、検討結果が出ているわけではない。今後、詳細な検討を行い、結論を出していきたい。

**委員**・ 鳥羽市、志摩市から伊勢病院の 4 分の 1 の患者がいることを考えると、伊勢志摩サブ保健医療圏の観点で検討していく必要がある。  
・ 策定委員会では医療の立場から建設地について検討することはできるが、伊勢市のまちづくりの観点まで入れての検討は難しい。

**事務局** 策定委員会では救急や災害対策、伊勢志摩サブ保健医療圏の観点から建設候補地に対する医療面に関する意見をもらいたい。

**議長** 策定委員会としては、建設地選定に対して医療の観点を最優先して検討していく。

**委員**・ 策定委員会で明野駅周辺も含めて検討を行うべきなのか。

**事務局** 本日は、前回の策定委員会後の議会への説明の中で議論が進んだのでその経緯を説明し、その上で策定委員会としての意見をいただきたいと考えている。

**委員**・ 五十鈴川駅周辺は、現病院の敷地のみと敷地拡張の 2 つの候補地となっている。五十鈴川駅周辺で他に土地がないわけではないのに地盤沈下という課題があるにも関わらず、現在地を候補地とするのはなぜか。

**事務局** 五十鈴川駅周辺では 27,000 m<sup>2</sup>程度の土地が確保できる場所として現在地を候補地とした。自然災害の影響が少なく、液状化の問題もない。交通アクセスもよい場所であり、軟弱地盤対策が必要となるが、これがクリアできれば候補地として残すべきであると考えている。

**議長** 策定委員会としては、五十鈴川駅周辺、倉田山防災公園周辺が建設候補地として適していると考える。

今後も策定委員会として意見を提示していくが、建設候補地の最終決定は市に委ねることとする。

○議事(2) 新病院建設基本計画(案)〔施設整備計画・収支計画除く〕について

(資料 2)『新市立伊勢総合病院建設基本計画(案)【施設整備計画・収支計画除く】』に基づき、事務局より説明

**議長** 部門別計画において、透析部門が追加されたが、これについて意見はあるか。

**委員**・ 本日提示した方向で建設基本計画の策定を進めていきたい。  
**議長** 資料内容は前回までの策定委員会で検討している内容であるので、今回提示された建設基本計画案で策定を続けていくこととする。

**議長** 本日の議事は以上とする。次回は新病院建設候補地の報告や財政収支計画に対する検討を行うことになる。

**事務局** 次回の策定委員会は、建設候補地選定の報告ができる時期に委員に日程調整の連絡を行う予定である。

**議長** 本日はこれにて終了とする。

<閉会>